

BASE Vol.71

実践的基礎知識 月次レポート編(7)
 <月次レポートの読み方 債券編②>

2018/05/31

月次レポートの読み方 債券編②

今回も前回に引続き、債券を主要な投資対象とする投資信託の月次レポートの主なチェックポイントをご紹介します。今回は、月次レポートで開示されている項目のうち運用会社が任意に開示している項目についてご説明します。

(任意開示の)ポートフォリオの状況をチェック

今回も債券を主要な投資対象とする投資信託の月次レポートの主なチェックポイントをご紹介します。今回は運用会社が自主的に開示すべきと考える任意開示項目についてご説明します。

まず、基準価額変動の内訳です。分配金を支払うタイプで為替ヘッジなしで、海外の債券に投資するファンドの例を見ていきましょう(図表1)。海外の債券に投資するファンドの基準価額の変動要因は主に4つあります。まず資産そのものの動きである債券要因、そして為替要因があります。次に分配金要因と信託報酬等のコストであるその他要因があります。分配金要因と信託報酬等のコストであるその他要因は、必ず基準価額のマイナス要因となります。

例えば、18年4月を見ると、1ヵ月基準価額の変動額が33円のマイナスとなっていますが、債券要因-19円、為替要因+19円と打ち消しあっており、分配金と信託報酬等のその他要因でマイナスとなっていることがわかります。また、ファンドの騰落率を3ヵ月で見ると-2.69%となっていますが、基準価額変動の2月、3月、4月の債券と為替部分を見ると、為替要因がマイナスになっていることがわかります。

図表1:月次レポート記載項目例(任意開示)

ファンドの騰落率

1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	設定来
-0.11%	-2.69%	-1.90%	3.05%	-5.35%	16.00%

[ご参考]基準価額変動の内訳

	18年02月	18年03月	18年04月	設定来
基準価額	3,042円	2,996円	2,963円	2,963円
変動額	-95円	-46円	-33円	-7,037円
うち 債券	+3円	+21円	-19円	+4,520円
為替	-66円	-34円	+19円	-3,051円
分配金	-30円	-30円	-30円	-7,830円
その他	-3円	-3円	-3円	-676円

各項目の注意点: [ファンドの騰落率]各月最終営業日ベース。ファンドの騰落率は、税引前分配金を再投資して計算しています。[基準価額変動の内訳]月次ベースおよび設定来の基準価額の変動要因です。基準価額は各月末値です。設定来の基準価額は基準日現在です。組入ファンドの価格変動要因を基に委託会社が作成し参考情報として記載しているものです。組入ファンドの管理報酬等は債券に含まれます。各項目(概算値)ごとに円未満は四捨五入しており、合計が一致しない場合があります。その他には信託報酬等を含みます。

当資料をご利用にあたっての注意事項等

●当資料はピクテ投信投資顧問株式会社が作成した資料であり、特定の商品の勧誘や売買の推奨等を目的としたものではなく、また特定の銘柄および市場の推奨やその価格動向を示唆するものでもありません。●運用による損益は、すべて投資者の皆さまに帰属します。●当資料に記載された過去の実績は、将来の成果等を示唆あるいは保証するものではありません。●当資料は信頼できると考えられる情報に基づき作成されていますが、その正確性、完全性、使用目的への適合性を保証するものではありません。●当資料中に示された情報は、作成日現在のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。●投資信託は預金等ではなく元本および利回りの保証はありません。●投資信託は、預金や保険契約と異なり、預金保険機構・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。●登録金融機関でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。●当資料に掲載されているいかなる情報も、法務、会計、税務、経営、投資その他に係る助言を構成するものではありません。

(任意開示の)その他の参考情報をチェック

例として取り上げている海外の債券を主要な投資対象とする投資信託は、2018年4月末現在、11通貨に分散して各国のソブリン債に投資しています。図表1の「基準価額変動の内訳」でマーケット要因には、債券要因、為替要因があることがわかりました。ここでは、対円でのそれぞれの通貨の騰落率及び現地通貨ベースの各ソブリン債券の騰落率を示すことで、基準価額変動要因をより深掘りして確認できるようにしています(図表2)。

このように、運用会社は必須開示項目に加えて任意開示項目を掲載することで、受益者に対して、運用状況をきめ細かくお伝えするよう工夫しています。

月次レポートを見れば、ファンドに関する最新の情報を入手することができますので、運用状況を確認したいときはまず月次レポートをご覧ください。

図表2:月次レポート記載項目例(任意開示)

通貨の騰落率(対円)

通貨	過去1ヵ月	過去1年
インドネシアルピア	1.28%	-5.95%
メキシコペソ	-0.51%	-0.34%
チリペソ	3.13%	8.18%
マレーシアリング	1.34%	9.16%
豪ドル	1.16%	-0.76%
ニュージーランドドル	0.48%	0.80%
ブラジルレアル	-2.18%	-9.99%
タイバーツ	1.76%	7.79%
カナダドル	3.10%	4.04%
ノルウェークローネ	1.18%	5.39%
ロシアルーブル	-6.49%	-11.73%
(ご参考)米ドル	2.93%	-1.74%
(ご参考)ユーロ	1.43%	9.55%

債券(現地通貨ベース)の騰落率

